

和牛経産牛肉の機能性成分等分析事業シンポジウム開催要領 (オンライン形式)

1. 開催目的

国の「酪肉近代化基本方針」及び「家畜改良増殖目標」では、消費者が求めている品質や価格等と乖離した市場評価の高い脂肪交雑（霜降り）に特化した和牛肉生産・流通から、流通量が増加する輸入牛肉に対抗するため、消費者ニーズに応じた供給体制の構築に向けて、出荷月齢の早期化や和牛経産牛肉の再肥育を進めていくことが必要であるとしている。

このため、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会では、令和2年度から日本中央競馬会畜産振興事業として、公益財団法人全国競馬・畜産振興会からの助成を受け、「和牛経産牛肉の機能性成分等分析事業」を実施し、和牛経産牛の肥育実証試験や和牛経産牛肉の理化学分析を行うとともに、和牛経産牛肥育の飼養管理技術の確立に向けた適正な肥育期間や飼養管理方法の検証等を実施しているところです。

ついては、当該事業に係る分析報告や検証結果等に基づくシンポジウムを開催し、それらの情報を関係者が共有することで、和牛経産牛肉の持続的な生産振興・流通拡大に資するものとする。

2. 主催

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

3. 参集範囲

生産者、農協、都道府県、畜産関係団体等

4. 日時

令和5年3月22日（水） 13:30～15:30

5. 内容

(1) 講演「和牛経産牛の現状と課題等について（仮題）」

国立大学法人北海道国立大学機構 帯広畜産大学

生命・食料科学研究部門 家畜生産科学分野 教授 撫年浩氏

(2) 講演「和牛経産牛の肥育実証試験について（仮題）」

独立行政法人家畜改良センター 企画調整部

管理課 改良技術専門役 阿部剛氏

(3) 講演「実証試験牛の理化学分析等について（仮題）」

国立大学法人北海道国立大学機構 帯広畜産大学

生命・食料科学研究部門 食品科学分野 教授 島田謙一郎氏

(4) 意見交換

座長：国立大学法人北海道国立大学機構 帯広畜産大学

生命・食料科学研究部門 食品科学分野 教授 島田 謙一郎 氏

*講演内容等については変更する場合があります。

6. 参加費

無料（*要予約）

7. 視聴方法

オンライン（Zoom 使用）。視聴予約された方はマイナビ農業から視聴方法に関する案内を行います。

8. 参加申込み方法

(1) 一般社団法人全国肉用牛振興基金協会 HP（URL：<https://nbafa.or.jp/>）からお申込みください。

申込期間：令和5年3月6日（月）～令和5年3月17日（金）

(2) 参加予定枠

200名程度

9. 問合せ先

(1) 本シンポジウムの実施内容に関すること

事業部 担当：松田、矢吹、大木

(TEL:03-5801-0773、メール:shinko@nbafa.or.jp)

(2) 本シンポジウムへの参加方法及び Web サポートに関すること

株式会社マイナビ 地域活性 CSV 事業部

農業活性事業統括部 担当：森、宮川、田中

(TEL:03-6267-4019)